

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように
毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じての注意事項や災害事例を挙げて
原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや
馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度
確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和2年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

慣れと手抜きが命取り
初心にかえって ゼロ災害

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼
を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業
の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい
職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り
従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の
建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 4 S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録		4月度	作成 中島	承認 原
安全衛生対策会議				
実施年月日	令和 2 年 4 月 15 日			
実施場所	社内会議室	(PM17時10分～PM17時50分)		
参加人数		29名		

会議内容

■ 車両後退時の留意事項 ～ 事故を防ぐために～

- ・ 運転者・誘導員の注意すべき点を改めて話し合いました。
- ・ 後退時は必ず誘導員を付けること。
- ・ 運転者は必ずミラーを目視。
- ・ 誘導員は車両の真後ろや導線上に位置せず、運転者の死角に入らないようにミラーで見える右側(後退車両と平行)に立ち、常に周囲の安全確認を行う。
- ・ 後退時の周囲の安全確認は上空など見落としやすい箇所へも注意を払う。
- ・ 周囲に人がいる場合は後退する旨を伝え、安全確保する。
- ・ 休憩所など、現場から離れた時でも油断しない。(※人や物の動きを予測し安全に留意。)
 ※コンビニなどに立ち寄った時でも助手席の人は降りて誘導に回る。

■ コロナ対策について

- ・ 毎朝検温し、発熱がある場合はすぐに報告。
 - ・ マスク、手洗い、うがい、消毒の徹底。
- 自分を守り、家族を守る。そして会社を守りましょう。

■ 現場について

- ・ 住友化学の春の定修がひと段落し、来週から数件の足場解体工事が始まります。
- ・ 出張の予定が中止になったことにより、連休明けから班構成が少し変わります。
- ・ 連休明けから遠方の現場が始まります。安全運転・安全作業に努めましょう。

「慣れと手抜きが命取り！！初心にかえてゼロ災害」

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。

